

Tamura

たむら市政だより

あぶくまの人・郷・夢を育むまち
- はつらつ高原都市 -



田村市復興応援隊は佐原隊長を中心に地域に溶け込み、住民の方と対話しながら活動しています。(8/21 都路町のよりあい処「華」の店内)

9

no.115
2014

今月の主な内容

- 特集◎田村市復興応援隊／地域を支える仕事人
- たむら ほっとニュース など



堀内孝雄 スーパーライブ

歌手、作曲家、俳優、タレントとしてマルチな活躍を見せる堀内孝雄。愛称は「ベーヤン」。アリスのメンバーとしてはもちろん、ソロ歌手としても日本レコード大賞を受賞した「恋唄綴り」や「愛しき日々」など数々のヒット曲を生み出しています。迫力の生ライブをぜひ、お楽しみください。

9/28(日)
13時10分～

笑いと感動の
ひとときをあなたに…。



9/27(土) 13時20分～
期待の若手女芸人
ニツチェ
お笑いライブ

あぶくま洞 秋まつり2014

9/27(土)・9/28(日) 開催時間：両日 10時00分～16時00分

会場 あぶくま洞 問い合わせ あぶくま洞秋まつり実行委員会事務局 ☎78-1204

「堀内孝雄」スーパーライブをはじめ、「ニツチェ」お笑いライブ、ダンスフェスティバル、アンパンマンショー、鬼五郎・幡五郎太鼓の演奏、お楽しみ抽選会など楽しいイベントが盛りだくさん。あぶくま洞へぜひ、お越しください。

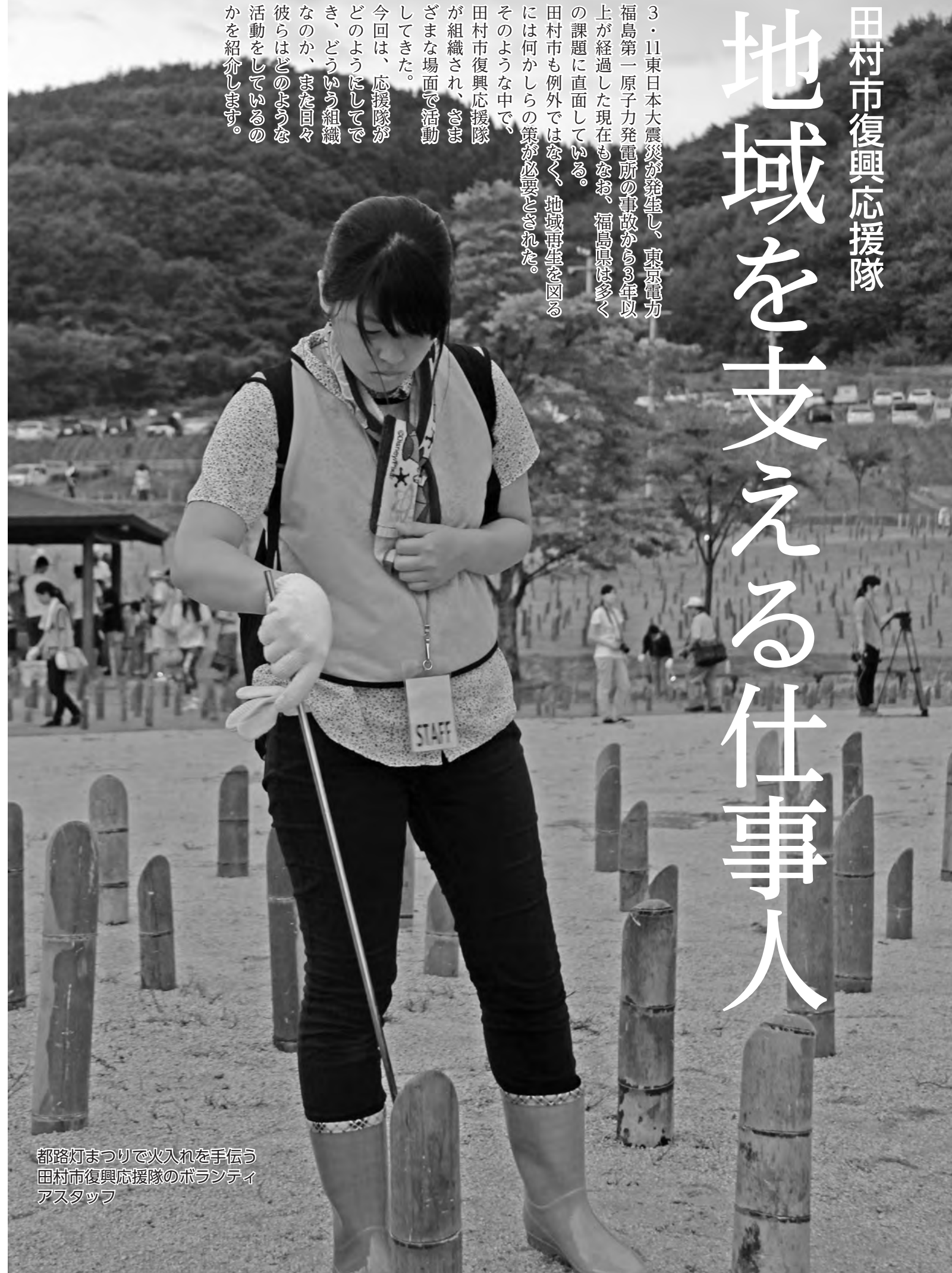


和気あいあい笑顔があふれるチームです

田村市復興応援隊

地域を支える仕事人

3・11東日本大震災が発生し、東京電力福島第一原子力発電所の事故から3年以上が経過した現在もなお、福島県は多くの課題に直面している。田村市も例外ではなく、地域再生を図るには何かしらの策が必要とされた。そのような中で、田村市復興応援隊が組織され、さまざまな場面で活動してきた。今回は、応援隊がどのようにしてでき、どういう組織なのか、また日々彼らはどのような活動をしているのかを紹介します。



都路灯まつりで火入れを手伝う田村市復興応援隊のボランティアスタッフ

田村市復興応援隊とは？

復興支援員制度を活用

『田村市復興応援隊（以下、「応援隊」）は、田村市が総務省の「復興支援員」制度を活用し、平成25年7月に特定非営利活動法人コースターに委託して発足した団体です。活動目的は、被災者の見守りやケア、地域おこし活動の支援など「復興に伴う地域協力活動」を通じて、コミュニティの再構築を図ることです。

被災地で活躍する支援員

復興支援員制度は、平成16年に発生した新潟県中越地震での被災地支援の手法をモデルに設置されたものです。現在福島県内では、浪江町や双葉町、新地町などで約50人の復興支援員が避難者の生きがいづくりや地域再生のボランティア受入れ、新たな観光や産業の掘り起し支援などに取り組んでいます。田村市では、

県内外から集まった9人の隊員が日々活動しています。

応援隊は東京電力福島第一原発事故の影響で、全町避難を余儀なくされた都路町の復興支援を主に活動を展開しています（平成26年4月1日に20キロ圏の避難指示が解除され、学校なども再開されました）。避難先からの帰還に係る支援として、高齢者宅の雪かきや草刈りなどの「生活支援」、地域住民の新たな取り組み（応援隊では「復興のタネ」と呼んでいます）を支援する「地域活性化支援」を主な活動としています。

また、これらの活動を行う上で、必要に応じて住民と県内外の人材を繋ぐ「窓口」としての役割や、各種情報を発信・入手することも大切な役割です。

地域を支え、サポート

復興や地域の活性化を行う主役はあくまでも住民で

あり、応援隊はサポートをすることが本務です。それには住民の方と多く言葉を交わし、課題の洗い出しや地域の将来を一緒に考えていく必要があります。

また、都路町だけで効果的な地域の活性化を行えるものでもありません。市内の各地域や近隣市町村との連携は欠かせません。応援隊が地域間のパイプ役となり、相互に協力し合える地域づくりを目指したいと考えています。



都路こども園の出迎えをお手伝い



田村市復興応援隊メンバー
渡邊 奈保子さん

現在、田村市の復興・地域づくりを目指して活動している田村市復興応援隊。これまで地域にどのような入り活動してきたのか、応援隊メンバーの渡邊奈保子さんにインタビューしました。

住民本位の 地域づくりを目指す

Q. 具体的にどんな活動を行っているのですか？

A. 応援隊は地域の問題解決のサポートや、新しい取り組みを始める住民の方々の応援をしています。まず「生活支援」では、高齢者の生活の困りごとを聞いたり、雪かきや草刈りなどの直接的な支援を行ったりしています。また「情報発信」として、都路に特化した都路かわら版「いいね！みやこ

じ」を制作し、毎月発行しています。その中で都路の頑張っている住民を紹介するコーナーや、都路のイベント情報などを載せて都路町の全戸へ配布しています。さらに「新たな取り組み支援」としては、地域に憩いの場所を作りたい等といった「復興のタネ」構想を実現するためのサポートをしています。ボランティアや専門家を招いたり、地域の窓口的役割を担ったり、応援隊も一緒に考えたりすることで、より地域の力が少しずつ上がっていくことを目指しています。大切にしていることは、私たちが主体となって地域を盛り上げ

るのではなく、住民本位の活動を支えていくことです。住民の方々が地域の可能性を信じて、楽しみながら暮らしていくことが、最大の地域活性化だと思います。

Q. 地域間の連携とは具体的にどのようなものですか

A. 現在は都路町を中心に活動していますが、近隣の市町村でもさまざまな活動を行っている個人または団体が存在します。そういった方々と情報交換したり、交流を深めたりすることで、お互いの地域の共通の課題が見つかったりします。時

Q. 1年間都路に入ってみてどのような課題が見えたか？

A. まだまだ1年では見えたとは言えませんが、現在日本では過疎化に悩む地方が多数存在し、さまざまな取り組みが行われています。共通して言えることは、「無いものねだり」や「課題をそのまま放置」することは地域にとってマイナスになることがあるということです。

す。課題としては、同じ悩みを持つ地域や、市内外を問わず近隣の市町村との協力体制がしっかりしているとは言えないのではないかとのことです。地域には独自の歴史や良さが必ずあります。それに向き合い、誇りを持つことが大切な一歩だと思っています。

Q. 応援隊の活動でどんなやりがいを感じますか？

A. 住民の方と一緒に活動することが多いのですが、地域のことを教えてもらって同じような経験をするのができたり、少しでも自分たちがお役に立っているということが実感できたりする瞬間があります。こういった住民の方との関わり



座談会で住民の方と意見交換

の中でやりがいを感じる人が多いです。

Q. ボランティア活動も実施しているということですが、どのような活動ですか？

A. ボランティアを募集しての活動は平成25年10月から開始しました。ただお手伝いをするボランティアではなく、交流人口を増やすことを主な目的にしています。「田村市を知る」・「住民と交流する」・「魅力を発信する」という3つのテーマを大切にしてきました。今まで行った活動は、草刈りや雪かき・電気牧柵設置などの農業支援など体を動かす活動のほか、地域住民の交流拠点を整備するお手伝いや郷土料理の体験、まちの魅力を再発見する「さとおるき」など地域活性につながる活動も行いました。これまで参加していただいた方は県内外から、のべ182人（平成26年8月現在）の方が田村市にいらっしやり、中にはリピーターとして参加してくださる方

も増えつつあります。今後いろいろな企画を発案していく予定です。



都路灯まつりに参加した女子大生ボランティアと

Q. 住民との関わりで見えてきた新たな取り組み「復興のタネ」とは？

A. 地域の方たちと関わっていると、「こういう地域にしたい」「地域でやりたいことがある」という前向きな言葉を聞く機会も多くあります。そういった会話の中には「地域住民が気軽に集まれる場所を作りたい」という声や、「農産物の直売所を作りたい」「花の山を作りたい」など、さまざまな声がありました。大小関わらず住民自身が課題に思っ

Q. 最後に、今後の応援隊の方向性を教えてください。

A. この1年は都路町での活動に専念してきました。今後も被災地支援という方針は変わりませんが、先ほど話したように地域間の連携が都路町をはじめ、他の地域にも大きな力になるものと考えています。応援隊よりも地域に密着して長く活動をされていらっしゃる方々のアドバイスや協力を得ながら、交流を深め、地域全体が活性化していくよう、住民のみなさんと共に歩んでいける応援隊を目指します。

住民の方から見た応援隊

～都路町でよりあい処「華」を開店～

震災前から、築百年以上の実家を使って近隣住民のために「何か」できないかと考えていました。そんな時に震災が起き、避難を余儀なくされ、精神的にもすごく落ち込みました。しかし、これからの都路を考えた時に、都路に戻ってきた地域住民同士がつながることが出来る場所として実家を活用できないだろうかという気持ちが出てきました。自分たちだけではどうにもできず悩んでいたそんな時に応援隊を知ってこの古民家再生への気持ちを話し、さまざまなサポートをしていただきました。応援隊にはボランティアを集めてもらい、仕分けや棚・床拭きを手伝っていただいたおかげで作業が進んでいきました。

6月には住民が気軽に集まることが出来るよりあい処「華」ができ、本当に感謝しています。我が家に戻ってきたような、雰囲気にしていけるように頑張っていきました。応援隊の皆さん、ありがとうございました。



いま いずみ ひさよ
今泉 富代 さん（都路町）

26年4月に都路町へ戻り生活再開



開店準備を手伝ってくれたボランティアの皆さんと

地域の交流の場 よりあい処「華」

6月1日に都路町古道字新町67番地にオープンしたよりあい処「華」。食事や手芸を楽しむ店として、都路に住む方や都路を訪れる方など、多くの方でにぎわっています。月・水・金曜日に1日限定15食で出されているランチも好評です。

今泉富代さんは「気軽に集まって話をしたり、ご飯を食べたり、お茶を飲んだりする憩いの場所になりました。ありがとうございます。」と笑顔で話します。



もろ おか み き
師岡 美喜 さん（千葉県出身）

東邦大学薬学部2年

ボランティアから見た田村

～田村市にはボランティア活動で2回訪問～

私が田村市と関わるようになって学んだことは、第一に人の温かみ、第二に人に出会うことの大切さです。

初めて田村を訪れた時、ある仮設住宅にお邪魔しました。皆さんとても温かく接してくださいました。お別れの際、私はさまざまな思いが込み上げて泣いてしまった覚えがあります。さまざまな人とお話し、東京に居ては知ることができないことを知れて、人と出会うことの大切さも学びました。

また田村で作業するようになり、ボランティアに対する考え方も変わりました。実際に来ないと分からないことがあり、今後とも都路の復興を見届けていきたいです。今では田村に行くことが楽しみになっています。



各戸を訪問して話を伺います

住民の声を聴く

地域活性の主役である住民の声を幅広く聴くため、各戸訪問や座談会を開催します。

生活支援

ボランティアを募集し、住民と交流しながら作業をお手伝いします。



農業再開のため電気柵を設置



地域の祭りをお手伝い

愛すべき田村像

故郷に笑顔と誇りが満ちていく……。あなたにとっての愛すべき「田村像」はどのようなものですか？

応援隊の活動内容

応援隊は地域の声を聴き、話し合うことで、問題を解決する活動を行っています。住民が困っていることでは、担い手の不足や高齢化、コミュニケーションの不足、必要な情報が届きにくいなどがありました。これらは、ボランティアの募集や農作業のお手伝い、交流会の場を設けたり、都路かわら版「いいね！みやこじ」を発行したりすることなどで、住民をサポートしてきました。今後も応援隊は、交流人口の増加や魅力の再発見、地域住民の自信の回復など、みんなが愛する・愛すべき「田村」像を築く活動をしていきます。

実現を サポート

地域のための新たな取組みをサポートします。これまでも県内外から多数のボランティアが訪れ、支援してくれました。



山の斜面へサクラ植樹をお手伝い



東京都渋谷で報告会

情報発信

田村の魅力を知ってもらうため、また、実際に体験しないといけないことを広く発信します。

何か壊れ、崩れ去ってしまった後、残ったのは真っ暗な暗闇だけだったかもしれない。あれから3年、私たちはそれぞれの場所で、それぞれの形で、小さな明かりを灯してきたのではないだろうか。いつも集まった仲間、よく食べたあの料理、大好きなあの場所、楽しかったあの頃。時間を巻き戻すことはできないけれど、新しく加わった仲間と、新しい時間をつくりながら、また明かりを灯すことはできる。私たち田村市復興応援隊は、皆さんがつくっていく新しい空間づくりのお手伝いがしたい。隣同士、手と手をつなぎながら、ゆっくりと。そんな願いを込めて、今再び、明かりを灯す――。

【お問い合わせ先】
田村市復興応援隊
 ◆船引事務所：平日9:00～17:30◆
 〒963-4312 福島県田村市船引町船引字源次郎 120-3
 ◆都路事務所：平日9:00～17:30◆
 〒963-4701 福島県田村市都路町古道字新町 46
 ☎ 0247-61-5153 Fax 0247-61-5114
 E-Mail: tamura.ouentai@gmail.com HP: <http://tamura-ouentai.org/>
 facebook <https://www.facebook.com/tamurafukkou> いいね!

※応援隊と一緒に活動してくれるボランティアを随時募集します。
 お問い合わせは上記へお願いします。

渡邊奈保子（わたなべ なおこ）



常葉町出身
 大学卒業後は県内の宅配サービス業で営業職に就いた後、平成25年9月に応援隊に転職。主にボランティア受入れ、渉外担当。

田村市の人・モノなどいろいろな資源の魅力をどんどん発信していきたいです。

筏谷清貴（いかたに きよたか）



三重県出身
 大学を卒業後、復興支援のNPO法人勤務。青年海外協力隊（ルワンダ）から帰国後、今年4月に応援隊入隊。プロジェクト進行を主に行う。

どこまでも皆さんの笑顔のために頑張ります。

野内俊海（のうち としうみ）



常葉町出身
 大学を卒業後、郡山市内で団体職員として勤務した後、平成25年8月に応援隊に入隊。企画・調整を主に行う。

若さを武器に失敗を恐れず、何事にも全力で取り組んでいきます。

中岡ありさ（なかおか ありさ）



東京都出身
 大学を卒業後、今年8月から応援隊に入隊。

「ヨソモノ・ワカモノ・バカモノが地域を変える」の言葉を胸に、地域にとって良い刺激になればと思います。

白土優（しらと すぐる）



大越町出身
 大学を卒業後、店舗デザイン業の営業職を経て、今年8月から応援隊に入隊。

皆さんとのつながりを大事にし、人と人の輪を広げられるように取り組んでいきます。

田村市復興応援隊

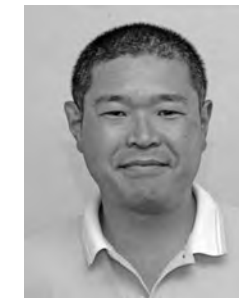
隊員を紹介します

（平成26年9月1日現在）

9人で活動中です！
 よろしくお願ひします。



隊長 佐原禪（さはら ゆずる）



北海道出身
 大学を卒業後、15年間勤務した大手警備会社営業員から応援隊に転職。予備自衛官（陸）

若輩者の我々です。地域の歴史や伝統、文化の教をを請ひ、精進していきます。よろしくお願ひします。

副隊長 鈴木慶純（すずき よしづみ）



船引町出身
 大学を卒業後、仙台市でスポーツ施設に就職後、平成25年8月に応援隊に入隊。主に広報担当。

地元の「中の視点」そして他所の「外の視点」を大事にし、皆さんと一緒に、一步一步着実に前に進んでいきたいと思っています。

西山裕夫（にしやま やすお）



滝根町出身
 大学を卒業後、関西の製薬会社で33年間勤務し、昨年Uターンして応援隊に入隊。主に会計担当。

皆さんの暮らしを支えていく活動ができるように、共に明るい将来を目指したいと思います。

青木勇太郎（あおき ゆうたろう）



新潟県出身
 大学を卒業後、郡山市の音響会社でイベントスタッフとして勤務した後、応援隊に入隊。

田村市の人たちと生きがいをつくってきたいです。

船引地区隊移分団が支部大会で優勝

第5回消防協会田村支部消防操法大会が7月27日、小野多目的グラウンドで開かれ、ポンプ車操法の部に出場した船引地区隊の移分団が見事優勝しました。(敬称略)

《出場選手》

指揮者…大内一輝、1番員…菅野智久、2番員…古泉貴啓、3番員…石井聡一、4番員…山口修平、補助員…土屋孝俊

優勝の船引地区隊は8月24日、県消防学校で開かれた第39回福島県消防操法大会に田村支部代表として出場しました。

小型ポンプ操法の部は、三春町消防団の要田分団が優勝しました。



都路で4年ぶりの行政区対抗ソフト



都路町スポーツ振興会と都路公民館主催の行政区対抗ソフトボール大会が7月27日、都路運動場で開かれました。12行政区のうち6行政区の7チームが参加し、熱戦を繰り上げました。震災後初めての大会で、選手の皆さんは当日の猛暑に負けず、珍プレーや好プレーを披露し汗だくで頑張りました。

優勝…9区(写真左)、準優勝…セブン(写真右)、第3位…上岩井沢、TOYA



親子で楽しむ夏休み



滝根おはなし会つくしんぼ(橋本真由美代表)が7月26日、滝根公民館で親子ふれあいおはなしの夕べを行いました。市内の親子約170人が、福島大学教授の岡田努博士によるサイエンスショーや読み聞かせ、バルーンアート、手作り絵本、縁日コーナー、ワンプレートカフェ風ごはんの試食などを楽しみ、終始笑顔を見せました。

全国の精鋭と技を競う



福島県代表として、第47回二輪車安全運転全国大会の高校生等クラス(50cc)に出場した常葉町の石井達也さんは、惜しくも入賞にはならなかったものの全国の舞台で健闘しました。

大会は8月2日と3日、三重県鈴鹿サーキットで開かれ、全国47都道府県の代表が二輪車の安全運転技術を競いました。

宗像トメさん 末永くお元気で



宗像トメさん(大越町下大越)が7月18日に満百歳を迎えられました。県と市から賀寿や祝金などが贈られ、市社会福祉協議会などから賀寿と祝金、西部老人クラブから祝金、入所施設のグループホーム今泉から花束が贈られました。トメさんは感極まり、うれし泣きで賀寿を受けられていました。

長寿の秘訣は「書物を読むことと日記を毎日つけること」とのことです。

ふるさと滝根会～ふるさとへ心は一つ～



ふるさと滝根会の総会が、7月27日に東京都千代田区の東海大学校友会館で開かれました。会員や来賓など約80人が出席し、歌舞伎観劇などの事業計画を決めました。

交流会ではバイオリン、シンセサイザーの演奏や抽選会で大いに盛り上がり、最後は盆踊りの輪ができました。ふるさと産品の販売も好評で、大盛況で終了しました。

魅惑の版画を鑑賞



大越公民館の芸術鑑賞会が7月20日に行われ、23人が参加しました。参加者は県文化センターで開催の「ジュディ・オング倩玉」～木版画の世界展～と、桑折町にある種徳美術館の江戸期の狩野派絵師による掛軸や屏風、彫塑などを鑑賞しました。

歌手、女優として活躍しているジュディ・オングさんの作品は、日本家屋や花などが繊細かつ細密に表現されており、素晴らしい大作に一同感銘を受けていました。

大会に向け楽しく練習



常葉の成人講座「パドルテニス教室」が7月19日から4回、常葉体育館で行われました。パドルテニスはテニスの小型版で、気軽に楽しめるスポーツとして普及しています。しかし、県には協会がないため、東京中野区の協会に講師をお願いしました。

参加者は5人の指導者から基礎を学び、楽しさに引き込まれました。9月には全国パドルテニス大会がいわき市で開かれ、田村市から19人が参加します。

全国大会に出場する小中学生を激励

第31回全日本小学生ソフトテニス選手権大会と、文部科学大臣杯・第57回小学生・中学生全国空手道選手権大会に出場する選手6人の激励会が、7月28日に行われました。

激励金が手渡され、選手一人一人が「一回でも多く勝ち進みたい」「全国の選手のプレイを見て参考にしたい」などと大会への意気込みと抱負を述べました。(敬称略)

【第31回全日本小学生ソフトテニス選手権大会】

遠藤大輝(船引南小6年)

【文部科学大臣杯第57回小学生・中学生全国空手道選手権大会】 菊地康晟(緑小5年)、田村日比輝

(船引南小5年)、菊地結愛(移中1年)、田村優奈(船引南中1年)、根本香蓮(船引南小6年)



主張発表で二瓶さん1位



滝根町商工会女性部長の二瓶恵美子さんが、7月16日と17日、岩手県盛岡市で開かれた第14回東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会に福島県代表として参加し、最優秀賞の東北経済産業局長賞(1位)を受賞しました。

二瓶さんが発表した主張は『「女性部活動と地域振興・まちづくり」探そう!地域の宝』で、商工会女性部活動での体験や成果などを熱く述べました。二瓶さんは10月22日に福岡県で開かれる全国大会に、東北六県・北海道商工会女性部連合会代表として出場します。7月30日に市役所を訪れ、冨塚市長に受賞報告しました。

サヤインゲンで復興PR

船引町芦沢の大友政判さんが栽培する「サヤインゲン」が、東京の復興イベントで紹介されました。

このイベントは震災復興事業を行う(株)イトーヨーカ堂が企画。震災前まで店頭で販売していた「顔の見える野菜」のサヤインゲンを今年から復活させることに伴い、産地の田村市が取材場所として選ばれました。

7月3日の取材には、2013年度ミス・ユニバース日本代表の松尾幸実さんが訪れ、インゲン専門部会長で生産者の大友さんからインゲンへの思いや栽培方法の説明を受けました。取材した内容は、東京都江東区のアリオ北砂店の復興イベントで公開されました。7月19日のメインイベントでは松尾さんがステージに立ち、市のインゲンを紹介するとともに生産者の思いを伝え、来店者においしさと安全性をPRしました。



精神を集中し気合の一撃



第6回田村市親善剣道大会が7月5日に大越体育館で開かれ、小中学生112人が団体戦と個人戦の4つの部門で熱い戦いを繰り広げました。(敬称略)

《小学生低学年の部 優勝》団体…船引錬成館

個人…高野晃義(船引錬成館)

《小学生高学年の部 優勝》団体…船引錬成館

個人…花岡彩菜(船引錬成館)

《中学生女子の部 優勝》団体…大越中

個人…吉田華澄(船引中)

《中学生男子の部 優勝》団体…春風館

個人…遠藤英晴(春風館)

堂々と力強く、熱い思いを発表



田村市少年の主張大会が8月2日、市文化センターで開かれ、小中学生の代表13人が社会へ向けての意見や未来への希望、学校や家庭、地域社会について考えていることを堂々と発表しました。来場した多くの市民が、心に響く主張、環境や社会についての考えの深さに、感心していました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

○小学生の部 最優秀賞…宗像大真(芦沢小6年・写真左)

優秀賞…遠藤偉月(船引小6年)、石井豊基(大越小6年) 優良賞…本田みう(西向小6年)、前田大和(滝根小6年)、内田梨奈(古道小6年)

○中学生の部 最優秀賞…佐久間穂乃香(大越中3年・写真右)

優秀賞…吉田達哉(船引南中2年)、根本野乃華(滝根中3年) 優良賞…石井里菜(常葉中3年)、本田茉那(船引中3年)、石井亜里紗(移中3年)、吉田沙織(都路中3年)



テレビのスタジオ見学に感激

常葉公民館事業「第1回アソベンチャークラブ」の移動教室が、8月1日に行われました。開講式を行った後、福島に向かい、テレビユー福島や福島県庁を見学したり、四季の里でガラス絵付け彫を体験したりしました。

テレビユー福島では「はびスタ」放送本番前のスタジオに入ることができました。放送が始まると、はしゃいでいた子供たちは、緊張した面持ちで神妙にしていました。



ダンスやミニ運動会で交流



第9回田村市放課後児童クラブ交流会が7月25日、古道体育館で開かれました。児童約130人が、午前中のミニ運動会で10班に分かれて勝敗を競い合いました。午後のストリートダンスのワークショップでは、ダンスのレッスンを受け、軽快なリズムに合わせ全員でステップを踏みました。各クラブの児童は仲間の輪を広げ、「笑顔で明るくそして楽しく!」交流できました。

「田村の復興」をあぶくま洞から発信



観光と心の復興をテーマにした「たむら元気フェスタ 2014」が7月27日、あぶくま洞広場で開かれ、大勢の来場者が多彩な催し物を楽しみました。

特設ステージでは、福島のご当地アイドル「マジカルバルルーンYes」や「K I R A ☆ G I R L」などが会場を盛り上げ、男性6人のボーカルグループ「I N S P I (インスピ)」が透感のある美しいハーモニーを披露しました。「5大平成仮面ライダー」も登場し、子どもたちの人気を集めました。

会場には、自衛隊や消防署の車両展示や地震車、水消火器の体験コーナー、特産品を販売するブースが設けられ、にぎわいました。



竹灯と花火に復興を誓う



夏の夜に幽玄な明かりをともし「都路灯まつり」が8月2日、グリーンパーク都路で開かれました。昨年は都路運動場で催されましたが、今年は除染が完了したため4年ぶりに本来の会場での開催になりました。

ろうそくを入れた1万本の竹筒が場内の広場や草原に並べられ、夕方から家族連れやボランティアなどが竹筒に火をともしました。一時、激しい雷雨に見舞われ、中止の心配もされましたが、雲が通り過ぎた空には二重の大きな虹がかかり、点灯に花を添えました。

特設ステージでは、キッズダンスや五島つばき歌謡ショー、鬼五郎・幡五郎太鼓とあぶくま太鼓・紅組の和太鼓演奏などが披露され、盛り上がりました。竹灯が浮かび上がりさせる巨大な「天の川」の上空には、イベントの最後に、大輪の花火が打ち上げられました。多くの来場者が幻想的な夜に魅了されていました。



大越中女子バスケが東北大会出場



県中体連で優勝した大越中学校の女子バスケットボール部が7月30日に市役所を訪れ、東北大会への出場を冨塚市長に報告しました。キャプテンの3年佐藤由佳さんをはじめ登録選手と湯浅伸二郎校長、小針貴広、大内絵里の両顧問が出席しました。大越中バス

部は7月24日に須賀川アリーナで開かれた「第57回福島県中学校体育大会」の決勝で、郡山三中に59対58の僅差で競り勝ち、見事優勝しました。東北大会は8月8日から10日まで、岩手県盛岡市アイスアリーナなどで開かれました。(敬称略)

●登録選手 3年…佐藤由佳、白石貴沙、武田晏佳、松本久留美、新田夢唯、坪井優佳
2年…渡辺ゆうり、岡田寿々花 1年…遠藤莉奈、鈴木佑実、佐久間亜実、武田玲美

「都路グリーンパーク杯」4年ぶり開催



都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団ソフトボール大会が7月6日、震災後4年ぶりに都路運動場で行われました。県内各地から24チームが参加し、行司ヶ滝ブロックと五十人山ブロックに分かれ熱戦を繰り広げました。前日までの雨でグラウンドの状況が悪く、さらに炎天下にもかかわらず、団員たちは大きな声で明るく元気にプレーしました。古道スポーツ少年団(写真左)は、行司ヶ滝ブロックで3位に入賞しました。

湖上遊覧船に感動！



大越「のびのびチャレンジスクール」の移動学習が7月19日に行われ、20人が参加しました。鶴ヶ城を見学した後、猪苗代湖の遊覧船では初めて船に乗る児童も多く、感動はひとしおで、歓声と笑顔あふれるひとときになりました。

忍たま登場に拍手喝采



「忍たま乱太郎キャラクターショー＆キッズコンサート」が7月20日、市文化センターで開かれました。おなじみのキャラクターによる楽しいショーや、うたのおねえさんの歌声に、子どもたちからは大きな拍手や声援が送られました。

田村

ゆさひとめと

9

たむらほつとニュース

No. 3

これからも お元気で長生きを

田村市 長寿者ランキング

9月は敬老月間です。多年にわたり地域社会の発展に貢献されてきた方々に敬意を表し、長寿をお祝いしましょう。市内の長寿者、男女それぞれ20人は次の方々です。(平成26年8月21日現在、敬称略)
※年齢の基準日は平成26年9月1日です。

男 性			
	氏 名	年 齢	住 所
1	鎌田 末男	103	船引町上移
2	先崎 房吉	102	滝根町広瀬
3	柳沼 寅起	100	船引町芦沢
4	渡邊 利明	100	船引町芦沢
5	佐久間虎光	100	船引町船引
6	松本寅次郎	99	船引町上移
7	先崎 安信	99	滝根町神保
8	高橋 武雄	99	都路町古道
9	石井 秋義	98	船引町上移
10	石井 正典	98	船引町今泉
11	橋本 顕吉	98	船引町船引
12	橋本 三郎	98	船引町新館
13	松本 正雄	98	船引町船引
14	佐藤 忠吾	98	船引町北鹿又
15	白石 正善	98	大越町上大越
16	小堀小太郎	98	滝根町神保
17	根本 博	98	滝根町神保
18	佐藤 正喜	98	常葉町西向
19	先崎 久吉	98	滝根町神保
20	佐久間 要	97	大越町牧野

女 性			
	氏 名	年 齢	住 所
1	會田 文	106	滝根町神保
2	岡田 リヨ	106	都路町古道
3	宗像キクヨ	105	大越町下大越
4	柳沼 ヨウ	104	船引町船引
5	柳沼 トキ	104	常葉町常葉
6	遠山ハツヨ	102	船引町船引
7	佐藤ハナヨ	102	滝根町菅谷
8	白石ヨシミ	102	大越町上大越
9	菅波 みつ	101	都路町古道
10	佐藤ハナイ	101	船引町長外路
11	筋内 ツヤ	101	船引町船引
12	石川 タマ	101	船引町石沢
13	佐久間キミ	101	船引町船引
14	壁谷 ヤイ	100	船引町石森
15	猪狩 富子	100	都路町古道
16	佐藤 千代	100	船引町長外路
17	岡本フミヨ	100	常葉町常葉
18	生田目守代	100	都路町古道
19	佐藤ウメノ	100	船引町堀越
20	壁谷ハツヨ	100	船引町船引

※ことしの敬老会招待者は(平成26年3月31日現在で満74歳以上の方)です。

先輩から学ぶ貴重な体験



7月29日から31日までの3日間、小学生サマースクール『先輩と学ぼう』が市内7会場で開かれました。「地域が育て地域で育つ市民参加の教育」の一環として、市内の小学5年生326人が参加しました。算数の指導には、地元出身の大学生や高校生など22人と小学校の先生方が当りました。

参加した子どもたちからは「問題の解き方がよくわかり、勉強へのやる気が出てきた」「自分も将来先生になってみたい」といった感想が寄せられました。また、講師からは「貴重な体験になった」「子どもたちが一生懸命に取り組む姿に、自分も目標に向かって頑張ろうと思った」などの声が上がりました。

暑さ吹き飛ばすGゴルフ



田村市青少年健全育成市民会議の大越支部主催の「第5回子ども会グラウンドゴルフ大会」が7月27日、大越つつじヶ丘公園で行われ、参加者38人が熱戦を繰り広げました。(敬称略)

●団体 優勝…元池子ども会

準優勝…小久地育成会

●個人(小学校低学年の部) 優勝…根本麻生、準優勝…渡辺愛衣(小学校高学年の部) 優勝…久保田朋矢、準優勝…武田ひなた(一般の部) 優勝…武田善幸、準優勝…根本利延

移動学習でリフレッシュ



都路公民館の福寿草大学が7月8日、移動学習でNHK福島放送局と(株)ヤクルト本社福島工場を訪れました。

NHK放送局では今まで何気なく見ていたスタジオを間近で見学でき、積極的に質問することで、より身近に感じました。

ヤクルト工場では生産ラインが機械化され、速く衛生的にできる様子が驚きの連続でした。参加者にとっては乳酸菌などの説明もあり、健康を見直す機会になりました。

宝くじの助成を活用



船引町の中町自衛消防隊が宝くじの助成金で整備した防災用品を使い、8月3日に防災訓練を行いました。今回の助成で、消火栓関連機材や非常用発電機、ヘルメットなどがそろえられ、今後は火災発生時の初期消火や地域の防災訓練に活用されます。

※コミュニティ助成事業：(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ事業に助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に役立てられます。

船引支部が熱戦を制し優勝



第7回田村市野球協会会長杯選抜大会が7月27日と8月3日の2日間、滝根運動場で開かれました。トーナメント方式の7回戦に滝根、大越、都路、常葉、船引支部の5チームが、優勝を目指して実力伯仲の試合を繰り広げました。

●優勝…船引支部(写真左) ●準優勝…大越支部(写真右)



オールふるさと常葉会交流会



ふるさと常葉会と福島常葉会、ふるさと常葉交流会の3団体が8月15日、常葉の大美屋旅館で交流会を開き、会員と来賓の約50人が出席しました。数十年ぶりに帰省した会員もいて、懐かしいふるさとの景色を思い出しながら、友との思い出話に花を咲かせました。

終了後は「ときわお盆の夕べ」に参加し、ふるさとの夏を満喫しました。

田村

ゆさひとめと

9

たむらほつとニュース

No. 4

鬼の里のイベントに人の波



大越町の夏の祭典「第21回鬼の里納涼夏まつり」が8月13日、つつじレインボーロード特設会場で開かれました。

福島ベンチャーズの演奏で開幕し、カラオケ大会やよさこい踊り、大道芸しゅうちゃんのバルーンアートなどが繰り広げられました。恒例の「大声大会」では、4歳の女の子が「ママ大好き!」と叫ぶなど、元気いっぱい声の大きさを競いました。お笑いコンビU字工事さんのライブでは会場が埋め尽くされ、藤めぐみさんの歌謡ショーや鬼五郎・幡五郎太鼓の演奏が会場を盛り上げました。

約1200発の花火が夜空を彩り、来場者は真夏の夜のひとときを楽しみました。



常葉の夏の夜を楽しむ



ときわお盆の夕べが8月15日、常葉行政局前駐車場で開かれ、帰省した方や家族連れなど約2千人が常葉の夜を満喫しました。

会場の中央には大型のやぐらが組み、町商工会青年部のピアガーデンや「ふれ愛隊ときわ」の出店などが並び、祭りを盛り上げました。開会式では子どもたちに太鼓を指導している久納芳三郎さん(郡山市)に感謝状が贈られ、市のキャンペーンクルーが観光をPRしました。

本宮市出身の歌手福本えみさんの歌謡ショーや打ち上げ花火が催され、会場は一気に祭りの雰囲気になりました。やぐらを囲んだ盆踊りには、浴衣や法被を着た子どもから大人までの踊り手が参加し、踊りの輪を広げました。



満開のひまわりが2組を祝福



牧野夏祭り「ひまわりフェスティバル」が8月15日、大越町の愛宕山つつじ公園で開かれました。会場は6月2日に植えられた3万本のヒマワリが満開を迎え、2組のカップルが結婚式を行いました。

福島ひまわり里親プロジェクトの一環として、種まきや苗植えに協力した郡山市在住の鈴木大基さん・恵さん、石井朋之さん・梓さんが式に臨みました。誓いの言葉や誓いのキスが披露され、紅白のまんじゅうをお互いに食べさせ合いました。多くの参加者が笑顔と拍手で祝福した結婚式の模様は、地元テレビ局が取材して全国放送されました。

山の斜面では、長さ90mの竹をつないだ流しそうめん大会が催され、子どもたちが冷たいそうめんをおいしそうに頬張りました。

滝根の多彩な催しを満喫



今年で5回目の「滝根っこ夏まつり」が8月15日、JR神俣駅前広場で開かれました。

ステージでは、地元の女子高生バンドが登場した滝根っこライブや、あぶくま太鼓・紅組の和太鼓演奏などが披露され盛り上がりしました。浴衣ファッションショーや滝根の特産品を食べ比べて当てるゲーム、風船割り選手権などユニークなイベントには、拍手と笑いが沸き起こっていました。商工会女性部などが出店した屋台村も、終日にぎわいました。



田村

ゆさひとめと

9

たむらほつとニュース

No. 5

Funehiki High School News vol.85

◆「体験入学」が行われました

7月29日(火)、中学3年生を対象とした「体験入学」が行われました。本年度は昨年度よりも多い、22の中学校から252人の参加があり、また多くの保護者の皆様にも来校していただきました。

全体会では、本校の教育活動についての説明や現1年生(渡辺希和さん:都路中出身・特別進学クラス、宗像樹さん:船引中出身・ビジネスクラス)による高校生活の紹介が行われ、参加者たちは真剣な表情で耳を傾けていました。その後、5教科に分かれての体験授業に参加し、高校の授業の雰囲気を味わいました。また、在校生の案内の下、校内および部活動見学、さらに希望者に対して部活動体験入部も行われました。中学生からは「とてもやさしく教えてもらえた」「先輩がとても強くて楽しかった」などの感想が聞かれました。厳しい暑さの中でしたが、本校についてよりよく知っていただく有意義な機会になったと思います。



5教科に分かれ体験授業に参加



吹奏楽部などの部活動を見学

◆「フォークリフト講習会」「小型車両系建設機械講習会」が行われました



フォークリフトを運転



建設用小型車両で実技

本校の会議室や駐車場およびグラウンドにおいて、7月28日(月)、29日(火)に「フォークリフト講習会」、30日(水)、31日(木)に「小型車両系建設機械講習会」が開催されました。昨年度は「フォークリフト講習会」のみの開催でしたが、生徒の進路活動をより手厚く支援する目的で、本年度は「小型車両系建設機械講習会」も実施し、合わせて1~3年生の男女49人が受講しました。仙台から講師の先生をお招きし、両講習とも、初日は車両の構造等学科についての講義、二日目はエンジンの始動から運転の仕方までの実技についての講習が行われました。特に3年生は就職活動の真っ最中であり、資格取得を目指して意識を高く持って講習に臨んでいたようです。

本校では、漢字検定や情報処理検定などさまざまな検定で、その資格取得を目指していますが、それに加えて技能系の資格取得や講習の機会をより多く提供し、今後も生徒の学校生活を充実させていきたいと考えています。

◆夏季休業中に各種学習会が行われました

生徒の進路意識の高揚を図るとともに学力の向上を目指す目的で、「公務員対策講座」「小論文学習会」「大学進学者向け学習会」を開催しました。外部講師をお招きし、各講座2日間から8日間の日程で行いました。どの生徒も真剣な表情で臨んでいました。



大学進学者向け学習会



公務員対策講座

◆「保護者のための大学等見学会」が行われました



8月1日(金)、本校PTAの進路対策部主催の「保護者のための大学等見学会」が行われ、1~3年生の保護者と本校教員合わせて12人が参加しました。大学では宮城学院女子大学、専門学校では学校法人北杜学園を訪れ、学校概要の説明を聞いたり、施設を見学させていただいたりして、充実した時間を過ごすことができました。



福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233
HP...<http://www.funehiki-h.fks.ed.jp> mail...school@funehiki-h.fks.ed.jp



田村市で英語を教えること

Celeste Laser
セレステ・レイサーさん
(アメリカ合衆国
オハイオ州出身)

海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No. 15	

こんにちは。私の名前はセレステ・レイサーです。

田村市で生活し始めて今年で5年目になります。

現在、英語教師として若草学園に勤務しています。私は高校の英語教師になるため大学に進学したので、幼児に英語を教えることはまったく考えたことがありませんでした。2009年の春に田村市に来た時は、小さい子どもに英語を教えることが不安でした。特に初めはまったく日本語が話せなかったのも、やりがいがあるけれども、私にとっては困難が伴う仕事でした。私はこの5年間に、教えることや子どもたち、自分自身についてとても多くの事を学びました。田村市の子どもたちに英語を教えることは、私にとってたいへんな名誉であり、誇りであり、私だけの役得です。

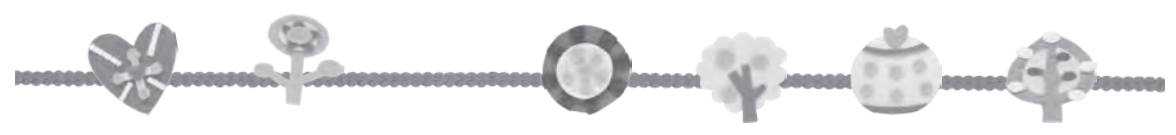
私は英語を教えるためにほとんど毎日、市内の小学校に行っています。授業では英語の新しい単語や表現の仕方などを教えています。楽しいゲームもします。子どもたちはとても親切で、授業に興味を持ってくれるので、私が日本で一番好きなことは子どもたちに英語を教えることになりました。今では子どもたちの話すことが分かるようになってきたので、考えや話を聞くことがとても楽しみです。また、子どもたちが英語の学習内容や外国の文化に接して、興奮する様子を見るのも楽しみです。



英語の授業以外の学校行事に招待を受けることも大きな楽しみです。昨年は船引小学校の運動会に行くことができました。この7月には船引小学校で水泳大会を見学することができました。子どもたちがお互いに応援し合ったり、学校間で競争したりするのを見ることができて本当に楽しかったです。私は自分が教えている子どもたちみんなが大好きなので、一つの学校だけを応援することはできませんでした。

市内のレストランで食事をしたり、お店へ買い物に行ったりすると、知っている子どもたちにいつも会います。そして子どもたちの笑顔を見ると、とてもうれしくなります。船引町で行われる夏祭りなどで子どもたちに会うことも楽しみです。もしも私が東京のような大都市で生活していたら、校外で子どもたちに会う機会はなかったでしょう。

私は田村市で子どもたちに英語を教えることに、とても大きな喜びを感じています。日本に来る前は、幼稚園児から中学生までの幅広い年齢の子どもたちに英語を教えることを考えていませんでしたが、今はそれが日本で生活する中で私の最も好きなことになっています。英語を教えることや毎日子どもたちに会うことで、たくさんのことを学んでいます。私は田村市の子どもたちを誇りに思います。そして、幼児や小学生たちと出会い、人生と人間形成の一部に加わらせていただいていることをとても幸せに思っています。



問い合わせ

- 保健福祉部 保健課 ☎81-2271
- 大越行政局 市民課 ☎79-2113
- 常葉行政局 市民課 ☎77-2113
- 滝根行政局 市民課 ☎78-1203
- 都路行政局 市民課 ☎75-2112

乳幼児健康診査など

乳幼児健康診査の共通事項 ●会場…各保健センター ●受付…13:00 ～ 13:20

① 4 カ月児健診

日	地区	対象	会場
2 (木)	滝根 大越	平成 26 年 5 月生～ 平成 26 年 6 月生	滝根
28 (火)	船引	平成 26 年 6 月生	船引

●持参物…母子健康手帳・問診票・バスタオル

② 10 カ月児健診

日	地区	対象	会場
2 (木)	滝根 大越	平成 25 年 11 月生～ 平成 25 年 12 月生	滝根
30 (木)	船引	平成 25 年 12 月生	船引

●持参物…母子健康手帳・問診票・バスタオル

③ 1 歳 6 カ月児健診

日	地区	対象	会場
21 (火)	全地区	平成 25 年 3 月生	船引

●持参物…母子健康手帳・問診票

④ 3 歳 6 カ月児健診

日	地区	対象	会場
7 (火)	全地区	平成 23 年 4 月生	船引

●持参物…母子健康手帳・問診票

- お住まいの地区の会場で受診してください。
- やむを得ず別の会場で受診する場合は、事前にお住まいの地区の市民課 (船引地区は保健課) に申し込んでから受診してください。

⑤ 2 歳 6 カ月歯科健診

日	地区	対象	会場
22 (水)	全地区	平成 24 年 4 月生	船引

●持参物…母子健康手帳・問診票・歯ブラシ・コップ・タオル

育児教室・教室

すくすく教室 (要予約)

- 日 時 9 日 (木) 受付…9:30 ～ 9:50
- 会 場 船引保健センター
- 対 象 ことばが遅い、落ち着きがない、友達とうまく遊べないなどの悩みがある方
- 内 容 親子あそび、医師・心理士らによる相談など
- 申込先 保健課 ※お気軽にご相談ください。

離乳食教室 (要予約)

- 日 時 16 日 (木) 受付…13:00 ～ 13:20
- 会 場 大越保健センター
- 対 象 離乳食に関心のある方
- 持参物 母子手帳・エプロン・おんぶひも
- 申込先 10 月 9 日 (木) まで保健課へ

7 カ月児育児相談 (予約不要)

- 日 時 29 日 (水) 受付…13:00 ～ 13:20
- 会 場 船引保健センター
- 対 象 平成 26 年 3 月～ 4 月生
- 持参物 母子手帳・問診票・バスタオル

こころとからだの健康相談

こころの健康相談 (相談無料、秘密厳守)

- 日 時 15 日 (水) 13:30 ～ 15:30
- 会 場 船引保健センター
- 申込先 1 週間前までに保健課へ
※臨床心理士が相談に応じます。

精神障害者デイケア

- 日 時 29 日 (水) 10:00 ～ 15:00
- 会 場 船引保健センター
- 対 象 在宅で生活する精神障害者で主治医の了解がある方
- 申込先 1 週間前までに保健課へ

AA 田村ミーティング

- 日 時 毎週土曜 13:30 ～ 15:00
 - 会 場 船引就業改善センター
 - 対 象 飲酒をやめたいと願う本人・家族
- ※詳しくは、保健課へお問い合わせください。

ひとりで悩まず、まずはご相談を！

障害者 (身体・知的・精神・難病者) 相談支援

- 方 法 電話または来所による相談
- 時 間 月～金 (祝日除く) 8:30 ～ 17:15
- 会 場 相談支援田村事業所 ☎85-3888
田村市指定相談支援事業所 ☎82-1808
- その他 内容によっては相談員が訪問します。

その他の相談先

- 福島いのちの電話 ☎024-536-4343 (毎日) 10:00 ～ 22:00
- こころの電話 ☎024-535-5560 (月～金) ※休日除く 9:00 ～ 16:00
- 県中保健福祉事務所 ☎0248-75-7811 (月～金) ※休日除く 8:30 ～ 17:15
- 福島県精神科救急情報センター ☎0570-055699 (毎日) 17:30 ～ 22:00

保健センター自由開放日など

自由開放・健康相談

地区	日	時間
滝根	10・24 (金)	10:00 ～ 15:00
大越	14 (火)・22 (水)	10:00 ～ 15:00
都路	20 (月)	10:00 ～ 15:00
常葉	3 (金)	10:00 ～ 15:00
船引	3・10・24・31 (金)	9:30 ～ 15:00

子どもの教室・運動関連

地区	内容	日	時間
滝根	育児相談	10・24 (金)	10:00 ～ 11:30
	体操教室		13:30 ～ 15:00
大越	あそびの広場	14 (火)	10:00 ～ 11:30
	ヘルスアップ教室	22 (木)	13:30 ～ 15:00
都路 常葉	ゆめっ子教室	23 (木)	10:00 ～ 11:30
船引	育児相談	24・31 (金)	9:30 ～ 11:00
	リフレッシュ体操		13:30 ～ 15:00

子宮頸がん
乳がん検診

- 子宮頸がん・乳がんの集団検診は該当する会場で受診してください。
- 該当会場以外で受診する場合は、事前に保健課または各行政局 市民課にお申し込みください。

子宮頸がん検診 (集団検診)

地区	日	受付	対象	会場
常葉	17 (金)	9:00 ～ 10:00	20 歳以上	常葉保健センター
船引		13:00 ～ 14:00		船引保健センター

乳がん検診 (集団検診)

地区	日	受付	対象	会場
船引	8 (水)	午前の部 9:00 ～ 10:00	50 ～ 59 歳	船引保健センター
	23 (木)	午後の部 13:00 ～ 14:00	60 歳以上	

子宮頸がん・乳がんの施設検診について

- 施設検診は、がん検診受診希望調査による申込者へ個別に通知しました。
※実施期間は 11 月 30 日まで

- 無料クーポン券事業 ※無料クーポン券の有効期限は 11 月 30 日まで
無料クーポン券対象者へ個別に郵送しました。
※転入された方は、以前お住まいの市町村が発行したクーポン券と市のクーポン券を引き換えますので、保健課までお越しください。

10 月の休日当番医・薬局

- 変更される場合がありますので
受診前に確認してください -

- 5 (日)
遠藤医院 (船引町) ☎85-2016
- 12 (日)
せんざき医院 (三春町) ※ ☎61-2777
みはる調剤薬局 (三春町) ☎61-1616
- 13 (祝・月)
船引クリニック (船引町) ※ ☎82-0137
コスモ調剤薬局船引店 (船引町) ☎81-2833
- 19 (日)
さいとう医院 (小野町) ☎72-2500
オリオン薬局 (滝根町) ☎68-1455
- 26 (日)
中央通りクリニックやない (船引町) ※ ☎81-2662
コスモ調剤薬局中央通り店 (船引町) ☎81-1610

診療時間…9:00 ～ 18:00 ※は 17:00 まで

その他の緊急問い合わせ先

- 田村地方夜間診療所
船引町船引字源次郎 (福祉の森公園地内)
☎81-2233
受付 平日・夜間 19:00 ～ 21:30
診療科目 内科・小児科
※土・日、祝日、年末年始は休診

- 郡山市休日・夜間急病センター
郡山市字上亀田 1-1 (旧国立郡山病院跡)
☎024-934-5656

区分	診療時間・科目
休日	9:00 ～ 17:00 内科・小児科・歯科 19:00 ～ 23:00 内科・小児科
平日	19:00 ～ 23:00 内科・小児科

- テレフォンサービス
「休日・夜間」当番医療機関
☎024-933-4000

- その他病院に関する問い合わせ
郡山消防本部 通信指令課
☎024-933-2400

- 福島県子ども救急電話相談
【受付時間】毎日、午後 7 時～翌朝 8 時
子どもが急病のとき、家庭での対処法について医師・看護師らがアドバイスします。
・固定電話プッシュ回線・携帯電話から短縮ダイヤル ☎ # 8000
・固定電話アナログ回線などから ☎024-521-3790



あんた最近、元気がいい？ ちゃんと眠れてっかい？

9月10日(水)～16日(火)は自殺予防週間です。

自殺とうつ病とは深い関係があることが広く知られています。
うつ病の症状には本人の自覚しにくいものも多く、家族や周りの人も気づきにくい傾向があります。
その中で、もっとも自覚しやすいものは「不眠」です。不眠の症状に気づくことが、うつ病の早期発見・
早期治療、ひいては自殺予防につながります。

最近こんな変化はありませんか？

- あなたの快眠度をチェックしてみましょう。
- ☐ 布団に入ってから、なかなか寝付けない。
 - ☐ 朝、すっきり起きられないことが多い。
 - ☐ 長時間眠ったはずなのに疲れが取れない。
 - ☐ 昼間に強い眠気に襲われることがある。
 - ☐ 夜中に何度も目が覚めてしまう。
 - ☐ いつもなんとなく体がだるい。
 - ☐ 朝早く目覚めてしまい、そのまま眠れない。
 - ☐ 休日は普段より起床時間が大幅に遅くなる。
 - ☐ 就寝直前に食事をすることが多い。
 - ☐ 寝酒を飲む習慣がある。

チェック ✓

※チェックの数が多いほど、あなたの快眠度は低くなります。一般的に、必要な睡眠時間は7～8時間といわれていますが、大切なのは睡眠の「質」です。質の良い睡眠を得るために、食事や運動など、日中の過ごし方を見直してみましょう。

疲れていても眠れない…

そんな日が2週間以上続くときは、うつ病のサインかもしれません。「たかが眠れないくらいで」と思わず、早めにかかりつけのお医者さんや専門機関へ相談してみてください。
自分ひとりで悩まないで、まずは相談をしましょう。
市では毎月1回、臨床心理士によるこころの健康相談会を行っています。
お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

「きづく、つなぐ、まもる 相談支援者研修会」

市では身近な人の小さなサインに気づき、その方に応じた適切な対応を実技を交えて学ぶ研修会を行います。参加を希望する方は9月29日(月)までに、電話でお申し込みください。

●会場：船引公民館 定員：25人

日時	時間	内容
10月 6日(月)	午前10時40分～午後6時	自殺危機初期介入ワークショップ(実技)
10月14日(火)	午後1時30分～4時	自殺の現状 気づきを大切にして、命をつなぎ守るために
10月20日(月)	午後1時30分～3時30分	きづく、つなぐ、まもる～相談の現場から～ 田村市の自殺対策について

●自殺予防週間期間中は市内各図書館に「心と命のサポートのためのコーナー」を設置します。
ぜひ、ご利用ください。

問・申保健福祉部 保健課 ☎81-2271

Health Topic

生活習慣病予防教室

毎日できる健幸体操！“今よりも10分多く”から始めよう！

毎日の生活の中で、今より10分多く体を動かすこと(プラス10分の運動)が、生活習慣病や寝たきり・認知症などの予防に役立ちます。

教室では、生活に取り入れやすいプラス10分の運動を紹介します。

身近な地区で気軽に参加して、心も体も健康で幸せになりませんか？

- 対象 どなたでも参加できます。(運動制限のある方はご遠慮ください。)
- 内容 運動実技：簡単なストレッチ、筋力トレーニング、頭の体操 など
健康相談・健康チェック：運動前に健康・栄養相談、血圧測定、BMI 計算が行えます。
※健康相談をご希望の方は健診結果を持参し、お早めにお越しください。

●講師 (財)日本体育協会公認スポーツ指導者 過足 昌子氏

●参加費 無料

●申込方法 各開催日の3日前までに、電話でお申し込みください。

●その他 動きやすい服装で、飲み物・タオルなどを持参してください。

★☆☆受付・健康相談・健康チェックは運動開始1時間前より行います☆☆★

開催日	会場	時間
10/ 2(木)	船引公民館	午後7時～8時30分
10/ 3(金)	大越保健センター	午後2時～3時30分
10/ 9(木)	七郷出張所	午後7時～8時30分
10/16(木)	芦沢農業センター	午後7時～8時30分
10/17(金)	滝根天地人大学	午後7時～8時30分
10/31(金)	都路保健センター	午後7時～8時30分
11/ 6(木)	文珠出張所	午後7時～8時30分
11/ 7(金)	常葉保健センター	午後2時～3時30分
11/ 9(日)	美山出張所	午前10時～11時30分
11/14(金)	瀬川出張所	午後7時～8時30分
11/15(土)	北移南移コミュニティプラザ	午後7時～8時30分
11/22(土)	要田出張所	午前10時～11時30分



問・申保健福祉部 保健課 ☎81-2271
各行政局 市民課

Health Topic

愛の血液助け合い運動

街頭献血キャンペーン

献血および骨髄ドナー登録会が7月25日、メガステージ田村と市役所駐車場で行われました。
当日は30度を超える真夏日にもかかわらず、たくさん方にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

～いのちをつなぐ贈りもの～“献血”へ今後とも協力をお願いします。



問・申保健福祉部 保健課 ☎81-2271

Health Topic

第2弾 健康づくり市民講座

やっぱりスゴイ！ラジオ体操

市民の皆さんに定期的な運動週間を身に付けていただくため、健康づくり市民講座を開催します。
ラジオ体操のポイントを知り、地域で、職場で、家庭で、ぜひラジオ体操に取り組みましょう！！

- 日時 10月10日(金) 午後6時～7時30分
- 会場 市総合体育館 メインアリーナ
- 講師 元NHKテレビ・ラジオ体操指導者
長野 信一氏
NHKテレビ・ラジオ体操出演中
五日市 祐子氏

※運動できる服装で、飲み物、上履きを持参してください。

●申込方法 10月8日(水)までに、電話でお申し込みください。



問・申保健福祉部 保健課 ☎81-2271

軽自動車税が 27 年度から改正されます

● 27 年 4 月 1 日から原動機付自転車および二輪車などの税額が次のとおり変わります。

車両の種類		税額	
		現在	27 年度から
原動機付自転車	50cc 以下	1,000 円	2,000 円
	50cc 超～ 90cc 以下	1,200 円	2,000 円
	90cc 超～ 125cc 以下	1,600 円	2,400 円
	ミニカー	2,500 円	3,700 円
二輪軽自動車	125cc 超～ 250cc 以下	2,400 円	3,600 円
二輪小型自動車	250cc 超	4,000 円	6,000 円
小型特殊自動車	農業用	1,600 円	2,400 円
	その他	4,700 円	5,900 円



● 27 年 4 月 1 日以降に取得される新車から次の税額が適用されます。

車両の種類			税額	
			現在	28 年度から
四輪以上	乗用	自家用	7,200 円	10,800 円
		営業用	5,500 円	6,900 円
	貨物用	自家用	4,000 円	5,000 円
		営業用	3,000 円	3,800 円
三輪	—		3,100 円	3,900 円

※新車新規登録から 13 年を経過した車両は、更に 2 割程度増税になります。

詳しくは、お問い合わせください。

☎ 市民部 税務課 ☎ 81-2119

稲を作付けしている皆さんへ

米の放射性物質全量全袋検査を実施します

福島県産米の信頼回復と安全・安心の確保のため、昨年に引き続き、米の放射性物質の検査（全量全袋検査）を行います。生産者の皆さんのご協力をお願いします。

検査の対象

県内でこし収穫された全ての米が、検査の対象です。

従って、出荷販売する米だけでなく、飯米、縁故米、消費者に直接販売する米、ふるい下米（くず米）なども対象になります。



て、検査を行ってから販売、譲渡、消費出荷するようお願いいたします。

検査の方法

検査は、玄米を米袋に入れた状態（出荷形態）で行います。

出荷販売する米であれば、基本的に集荷業者が検査を受けます。生産者は、米袋にバーコードラベルを貼ってから出荷してください。

それ以外の米は、バーコードラベルを貼った米袋を、生産者が検査会場に搬入し、検査を受けてください。

※ 9 月中旬をめどに、検査用のバーコードラベルや検査日程などの詳細を、生産者の皆さんに配布します。

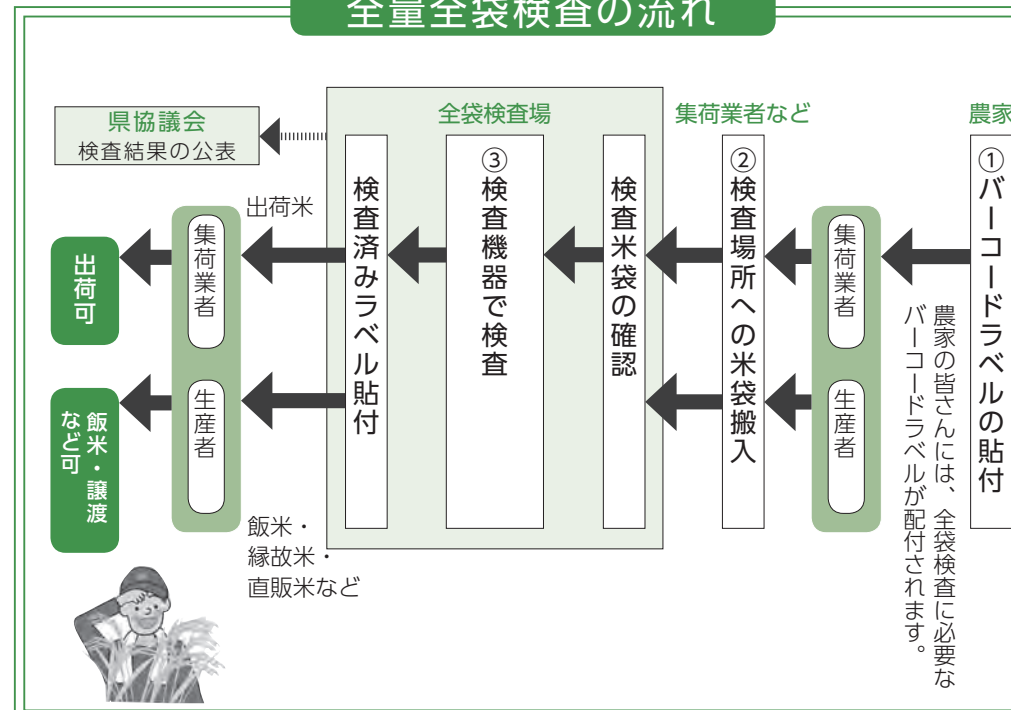
検査会場

検査場は、田村市に 3 カ所、三春町に 1 カ所、小野町に 2 カ所あり、ご希望の会場で検査を受けることができます。

検査の申し込み

検査は、完全予約制です。生産者が検査を受ける場合は、産業部農林課・各行政局産業建設課または JA に、あらかじめ電話で予約してください。

全量全袋検査の流れ



問い合わせ
産業部農林課 ☎ 81-2511
田村農業普及所 ☎ 62-3113
たむらの恵み安全対策協議会事務局
☎ 82-6172 (JA たむら 営農販売課)

入場無料

田村っ子ゆめまつり 2014 ～生きる力を育む体験交流活動～

日時 9 月 21 (日) 午前 10 時～午後 3 時

会場 船引公民館

内容

・アクアマリンふくしま「移動水族館アクアラバン」・移動博物館「ゆめはく&化石のレプリカづくり」
・NPO 法人こどもとむしの会「いどうこんちゅうかん」・日本科学未来館「科学実験サイボーグ」
・九州国立博物館「アジアの文化を体験してみよう！」・木工クラフト教室・昔あそび・おはなし会
・パルーンアート体験・ミニ消防車・ミニ救急車体験・子ども縁日・ウルトラマンフワフワ など

移動水族館・博物館が
田村市にやってくる～!!



移動水族館アクアラバン



ウルトラマン フワフワ

いろいろな体験ができるチャンス！
見て、触れて、大声出して楽しもう♪

ステージイベント スケジュール

時間	プログラム	内容
10:00	オープニング	主催者・来賓あいさつ
10:30	鬼五郎・幡五郎和太鼓演奏	鬼五郎・幡五郎和太鼓演奏披露
11:30	MAX 音楽隊 LIVE	MAX 音楽隊歌・ダンス披露
12:00	もちつき	市青少年健全育成市民会議によるもちつき
12:40	あぶくま太鼓紅組演奏	あぶくま太鼓紅組演奏披露
13:20	MAX 音楽隊 LIVE	MAX 音楽隊歌・ダンス披露
14:00	市ご当地キャラクター じゃんけん大会、写真撮影会	カブトンファミリー、 オリオンちゃんが登場
15:00	フィナーレ	

☎ 田村っ子の生きる力を育む会事務局
☎ 61-5153

生活 9月は食生活改善普及運動月間

生活習慣病の発症や重症化を防ぎ、健康寿命を伸ばすためには、生活習慣の改善、とりわけ食生活の改善が重要であるとして、全国的に9月1日から30日まで「食生活改善普及運動」を推進しています。震災前後の市の健診結果を比較すると震災後、体重増加に伴い、高血圧、糖尿病型、脂質異常、肝機能異常を有する方の割合が増加しています。この機会にもう一度、ご自身の食生活を見直してみませんか。

問保健福祉部 保健課 ☎81-2271



注意 つつが虫病にご注意を

つつが虫病は、病原微生物を保有するダニの一種である「ツツガムシ」に刺されることで発症する感染症です。福島県は全国有数のつつが虫病の多発地域で毎年、春と秋に多く発症しています。次のような症状が出た場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

●主な症状

- ①刺口が赤く腫れ、水疱・潰瘍となり、かさぶたになる
- ②全身の倦怠感、手足の痛み、頭痛、発熱
- ③胸・腹部・背部にかけて赤褐色の発疹が出る

●予防法

- ①山林・田畑・河川敷などで作業する場合はできるだけ素肌の露出を控える
 - ②野外での作業後は早めに入浴、着替えをし、衣類を洗濯する
- ※人から人へは感染しません。
- 問保健福祉部 保健課 ☎81-2271



教室 精神障害者家族支援事業「こころの健康教室」

- 日時 10月2日(木) 午後1時30分～3時30分
- 会場 船引保健センター
- 内容 「統合失調症について理解しよう～統合失調症ってどんな病気なの? 接し方はどうすればいいの?～」
- 講師 星ヶ丘病院 総合相談・地域連携室係長 阿部和紀 精神保健福祉士
- 主催 田村市 NPO 法人銀河の森福祉会
- 共催 田村地方精神障害者地域家族会 銀河の会

- 申込方法 9月30日(火)までに、電話でお申し込みください。
- 問保健福祉部 保健課 ☎81-2271 銀河工房 ☎82-5358

文化 (公財) 福島県文化振興財団助成事業の申請受付

福島県文化振興財団では、現在、本年度第3期分の助成申請を受け付けています。

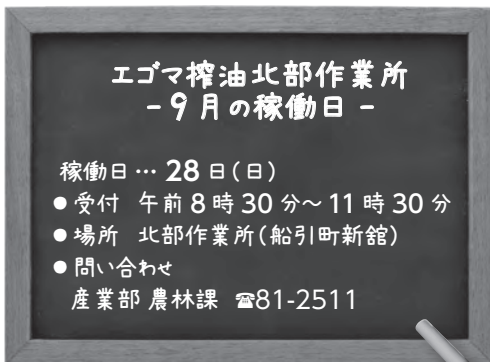
●対象事業

県内に住所または活動の本拠を有する個人および団体の行う文化活動で、成果発表事業、発表会などへの参加事業など

※詳しくは、福島県文化振興財団ホームページをご覧ください。

<http://www.culture.fks.ed.jp>

- 対象期間 12月1日～27年3月31日
- 申込期限 10月31日(金)
- 申込方法 所定の申請書に記入の上、市教育委員会の窓口へ提出してください。
- 問(公財) 福島県文化振興財団 ☎024-534-9191 教育部 生涯学習課 ☎68-3113



交通 9月21日から30日は秋の全国交通安全運動

- 運動のスローガン 「小さくても大きな安全反射材」
- 運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止
- 運動の重点 ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止 ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ③飲酒運転の根絶
- 問市民部 生活環境課 ☎81-2272

注意 なりすまし詐欺 不審電話にご注意を!!

警察署や日本銀行の職員をかたったなりすまし詐欺と思われる電話が市内で多発しています。

●次の言葉には要注意

「お金を手渡す」
「お金を振り込む」
電話でこの言葉が出たら絶対に応じず、すぐに家族か警察へ連絡してください。

電話での「お金の話」は全てうそです。

問田村警察署・田村市防犯協会 ☎62-2121



救急 9月9日は「救急の日」

【救急車の適正利用をお願いします】
救急出場件数が増加しています。尊い生命を救うため、救急車の適正利用に、ご理解とご協力をお願いします。明らかに症状が軽い場合や、タクシー代わりの利用などはご遠慮ください。

問郡山消防本部 消防課 ☎024-923-1904



募集 特定公共賃貸住宅入居者募集

- 東部団地 5号棟(船引)
- 部屋番号 5号室(3階)
 - 建築年 平成5年
 - 構造 中層耐火3階
 - 間取り 3DK ●駐車場 有
 - 家賃 53,000円

【入居者資格】

- ①現在、同居または同居しようとする親族があること
 - ②世帯の収入月額が158,000円以上、487,000円以下であること
 - ③暴力団員でないこと
- 申込方法 9月16日(火)までに、建設部都市計画課または各行政局産業建設課に備え付けの申込書に必要書類を添えてお申し込みください。※申込者多数の場合は、抽選になります。

問・申 建設部 都市計画課 ☎82-1114

募集 船引駅北口駐車場月極駐車利用者募集

市では船引駅の北側にある、月極駐車場の利用者を次のとおり募集しています。

- 募集区画数 29台
- 車両区分 普通自動車・小型自動車・軽自動車
- 利用料金 5,000円(税込)/1カ月あたり
- 募集期間 随時募集
- 申込方法 「定期駐車券発行申請書」に必要事項を記入の上、建設部都市計画課に提出してください。

申請書は、建設部 都市計画課で配布しています。※市ホームページからもダウンロードできます。

※随時募集しているため、万が一お問い合わせ時に駐車場区画の空きがない場合はご了承ください。

問・申 建設部 都市計画課 ☎82-1114

募集 市営住宅入居者募集

- 菅谷団地(滝根)
- 部屋番号 2号室(1階)
 - 建築年 昭和52年
 - 構造 中層耐火3階
 - 間取り 3DK ●駐車場 無
 - 家賃 12,100円～

岩井沢団地(都路)

- 部屋番号 5・6・8号室(2階)
- 建築年 昭和58年
- 構造 中層耐火3階
- 間取り 3K ●駐車場 有
- 家賃 13,200円～

古道団地(都路)

- 部屋番号 9・10号室(3階)
- 建築年 昭和59年
- 構造 中層耐火3階
- 間取り 3K ●駐車場 有
- 家賃 13,600円～

備前作団地(常葉)

- 部屋番号 1-3号室(2階) 1-5号室(3階)
- 建築年 昭和56年
- 構造 中層耐火4階
- 間取り 3DK ●駐車場 有
- 家賃 13,700円～

※家賃は所得に応じて金額が変わります。

【入居者資格】

- ①現在、同居または同居しようとする親族があること
- ②世帯の収入が基準額を超えないこと
- ③現在、住宅に困窮していること
- ④市税を滞納していないこと
- ⑤暴力団員でないこと

●申込方法

9月16日(火)までに、建設部 都市計画課または各行政局 産業建設課に備え付けの申込書に必要書類を添えてお申し込みください。※申込者多数の場合は、抽選になります。

問・申

滝根行政局 産業建設課 ☎78-1205
都路行政局 産業建設課 ☎75-3551
常葉行政局 産業建設課 ☎77-2356
建設部 都市計画課 ☎82-1114

田村市の人口

平成26年7月1日現在
総人口 **37,882人**
世帯数 **11,791世帯**
この数値は、平成22年国勢調査の確報値を基に毎月の自然動態・社会動態を加減したものです。

主な問い合わせ先

●田村市役所
〒963-4393
田村市船引町船引字馬場川原20番地
☎81-2111(代表) FAX 81-2522

●滝根行政局
〒963-3692
田村市滝根町神保字関場118番地
☎78-2111(代表) FAX 78-3710

●大越行政局
〒963-4192
田村市大越町上大越字水神宮62番地1
☎79-2111(代表) FAX 79-2953

●都路行政局
〒963-4701
田村市都路町古道字本町33番地4
☎75-2111(代表) FAX 75-2844

●常葉行政局
〒963-4692
田村市常葉町常葉字町裏1番地
☎77-2111(代表) FAX 77-2115

●滝根公民館… ☎78-2001 FAX 78-2159
●大越公民館… ☎79-2161 FAX 79-2162
●都路公民館… ☎75-2063 FAX 75-2210
●常葉公民館… ☎77-2013 FAX 77-2056
●船引公民館… ☎82-1133 FAX 82-5530

開催 田村市発明工夫展

市内小中学生から出品された、暮らしに役立つアイデア・便利グッズの作品展を開催します。子どもたちの創造性あふれる楽しい作品を展示しますので、ぜひご来場ください。

- 日時 9月20日(土)・21日(日) 午前9時～午後5時
- 会場 船引公民館
- 問産業部 商工観光課 ☎81-2136

まごころありがとうございます -次の方から市に寄附をいただきました-

- ◆新日本舞踊松米流すみれ会 会長 松米徳寿深さん(船引町) 寄附金(一般寄附金)
- ◆備北粉化工業(株)福島工場 取締役工場長 田辺靖典さん(大越町) 物品
- ◆佐藤恭市さん(船引町) 物品

ともだちつくろう

- 日時 9月11・25日(木)
午前10時30分
- 内容 歌、リズム遊び、体操、戸外遊び、
絵本の読み聞かせ など

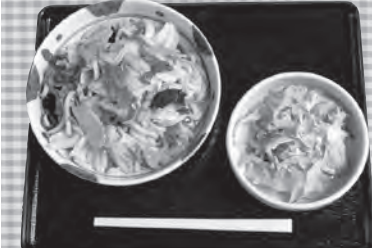
このゆびとまれ

- 日時 9月27日(土)
午前10時
- 内容 いも煮会 など

船引総合福祉センター
9月のおすすめメニュー

食欲の秋到来!!
白菜・玉ねぎ・にんじん・ピーマンなど地元の野菜がたっぷりのボリューム満点「焼うどん」はいかがでしょう。
●各種宴会・総会、弁当の配達も承ります。
●無料カラオケ・マッサージ機を完備しています。
☎☎82-0600 (F兼用)

焼うどん 500円



開催日	催し	時間	対象・入場料	問い合わせ
5(日)	大衆舞踊踏池流 10周年記念チャリティー発表会	11:00	前売券は完売しました	佐藤一夫 ☎82-5030
11(土)	第60回田村市船引地区文化祭行事 「秋の芸能まつり」	9:30	無料	秋の芸能まつり実行委員会 事務局(船引公民館) ☎82-1133
16(木)	第10回田村市老人クラブ連合会 芸能発表会	13:30	無料	田村市老人クラブ連合会事務局 (社会福祉協議会) ☎81-2166
19(日)	福島県立田村高等学校 吹奏楽部第39回定期演奏会	14:00	200円	福島県立田村高等学校 ☎62-2185
22(水)	平成26年度田村市 幼稚園・保育所人形劇観賞会	9:30	市内幼稚園・保育所の 4・5歳児	教育部 学校教育課 ☎68-3112
26(水)	第60回田村市船引町文化祭行事 第11回フォーク&ポップスコンサート	未定	無料	船引町フォーク&ポップスコンサート 実行委員会(事務局:柳沼信太郎) ☎82-1191
10/25 ~ 11/3	第60回田村市船引町文化祭企画展 「よみがえる田村市の縄文時代」	9:00 ~ 17:00 最終日 15時まで	無料	船引町文化祭実行委員会(船引公民館) ☎82-1133

文化センター自主文化事業

「海援隊トーク&ライブ2014」

9月2日(火) 午前9時からチケット発売開始!

- 日時 11月9日(日) 午後6時開演
- 料金 全席指定 S席 5,000円
A席 4,000円

※市民に限り、重度心身障がい者割引があります。
※チケットを購入希望の方は、市文化センターまたは、
各公民館へお問い合わせください。



企画:ネクストワン/ウィスパーマュージック
制作:エターナルラインプロジェクト
後援:ユニバーサルミュージック/
ASTURIAS CONCERT GUITARS ロックマン
協力:武田鉄矢ファンクラブ

広告欄

Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部企画課 ☎81-2135へ

各施設の催し・募集など

Event & News

子ども 子育て支援センター

☎kosodate@city.tamura.lg.jp ☎82-1510 (F兼用)

ひまわりひろば

- 日時 9月17・24日(水)
午前10時30分
- 内容 親子遊び、手遊び、体操、
製作、絵本の読み聞かせ など
- 対象 0歳~6歳児

育児講座

- 日時 9月26日(金)
午前10時30分
- 内容 心肺蘇生
- 対象 0歳~6歳児の保護者
- 講師 田村消防署員
- 申込 9月24日(水)までに、電話
でお申し込みください。



楽しかったね!「なつまつり」

7月16日(水)のひまわりひろばで「なつまつり」が行われました。
74人の親子が参加し、踊りの後、金魚すくい、お面、水ヨーヨー、
輪投げなどのコーナーを回り楽しんでいました。
常葉町の村上精三さんから、手作りの風車のプレゼントがあり、子
どもたちは大喜びでした。



26年度「ファミリーサポート養成講習会」受講者募集

- 対象者 子育て支援に関心のある方(年齢・性別・資格は問いません。
※託児室を子育て支援センター内に準備しますので、希望する方は申し込みください。
- 会場・日程 船引公民館

開催日	時間	内容	講師
10/2(木)	9:00 ~ 12:00	保育の心(※開講式を含む)	市保育士
	13:00 ~ 15:00	心の発達と保育者のかかわり	大玉村スクールソーシャルワーカー 増田泰司
3(金)	10:00 ~ 12:00	障害のある子の預かりについて	本宮市発達支援アドバイザー 佐藤由美子
	13:00 ~ 15:00	小児看護の基礎知識Ⅰ	市保育士
6(月)	10:00 ~ 12:00	子どもの遊び	市保育士
7(火)	13:00 ~ 16:00	子どもの栄養と食生活	市栄養士
8(水)	14:00 ~ 16:00	身体の発達と病気	東部台こどもクリニック院長 佐藤守弘
10(金)	13:00 ~ 15:00	子どもの生活へのケアと援助	わかくさ保育園長 渡邊憲子
16(木)	9:00 ~ 12:00	普通救命講習会(Ⅲ)	田村消防署救命士
21(火)	10:00 ~ 12:00	子育て支援サービスを提供するために	コーチングカウンセリング実践会 門馬俊光
24(金)	13:00 ~ 15:00	小児看護の基礎知識Ⅱ	市保健師

※10月16日(木)は、参加人数によって日時・会場が変更になります。

- 申込方法 備え付けの申込書に記入し、保健福祉部社会福祉課または各行政局市民課、子育て支援センターへ提出
してください。なお、申込書は市ホームページからもダウンロードできます。
- その他 全課程を修了した方は、ファミリーサポートの預かり会員に登録できます。
都合の良い講座のみの受講もできます。



ファミリーサポート交流会「バルーンアートショー」

7月7日(月)にファミリーサポート交流会「バルーンアートショー」
が行われました。交流会には50人の参加があり、事業の説明や自己
紹介などで交流を深めました。終了後には、大道 GATE プロダクシ
ョンによる、リズムにのったバルーン作りやバルーンのプレゼントが
あり、大人も子ども也大興奮でした。